

■ 「財政健全化集中取組期間」 令和7年度～取組成果 (R8年1月末現在)

No.	件名	取組成果	所管課
①-1	広告料収入の発掘による自主財源の確保	<ul style="list-style-type: none"> 村上市スケートパークを対象とし、令和7年6月からネーミングライツを導入した。 【R7収入額：416万円】・【R8収入予定額：500万円】 村上市ごみ処理場を対象としたネーミングライツについて申請があり、協定に向けた最終協議を進めている。 市が使用する一般封筒への有料広告について、R7年度使用分として13枠の募集枠に対して10枠の申込みがあり、令和7年6月以降、広告入り封筒を導入した。また、R8年度使用分として13枠の募集に対して11枠の申込みがあった。 【R7収入額：113万円】・【R8収入予定額：65万円】 下水道マンホール蓋への事業者広告の掲載について、1社応募があり決定の予定。残り2か所は今後再募集の予定。 【R7収入予定額：16万円】 図書館貸出しレシート、雑誌スポンサー、市所有バス(あべっ車)、ホームページバナーへの有料広告の掲載を募集しており、市報の活用や民間事業者団体に対し、市が取り扱っている広告についてPRを行った。 【R7収入予定額：545万円】・【R8収入予定額：565万円】 	財政課 企画戦略課
①-2	支払方法、収納方法の回数集約による事務効率化と公金収納及び取扱手数料の縮減	<ul style="list-style-type: none"> 市から業者への支払いについて、令和6年10月以降、請求書単位から債権者単位へ名寄せして支払うことで、支払い件数を減らし、振込手数料の削減に取り組んでいる。 【R7改善額：284万円】・【R8改善見込額：316万円】 支払い件数の集約化を目的とする法人クレジットカードによる支払いの本格運用を開始した。 令和8年4月から事務効率に優れ最も手数料が安い口座振替を推奨とすることについて市民に協力をお願いする予定(令和8年4月の市報で周知予定) 令和7年度に引き続き、令和8年度更新分職員パソコンについて、リースから購入に切り替えることで調達経費を削減するとともに、支払事務を軽減する。 【R7年度からの5年間の改善見込額：1,806万円】 	会計課 税務課
	(P3 市が使用する物品について、リースから購入に切り替える)	<ul style="list-style-type: none"> リースから購入に切り替えられるものを検討していく。令和8年度では、庁用車4台を予定している。 	

No.	件名	取組成果	所管課
①-3	<p>市税、保育料、上下水道料、住宅使用料等の収納率向上</p> <p>(P3 官公庁オークションの活用)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 庁内関係課会議を随時開催し、令和7年度上半期における各課の収納実績及び取組状況、下半期に向けた取組予定について情報共有を行い、収納率向上に取り組んでいる。 市税の滞納処分について、Pipit LINQ（金融機関へのオンラインによる資産照会システム）の活用により、スピーディーな預金差押を行っている。 令和8年3月末現在の各収入科目の収納実績について、前年度同時期との比較、要因分析等を行い、関係課に情報共有し、年度末（最終的な）での収納率向上に努めることとしている。 車両差押に向けた視察を行い、令和8年度に差押・公売を予定している。 県のタイヤロック研修に参加し、実施上の留意点や実技を学び実施を検討している。 保育料について、引落口座への入金漏れがないよう注意喚起を行うとともに、納付相談に応じない場合には、児童手当からの特別徴収を行っている。(R7:特別徴収 2件 12,500円、申出徴収 22件 186,500円、合計 199,000円) 学童保育所利用料について、令和7年度から児童手当からの申出徴収を実施している。(R7:申出徴収 26件 126,000円) 水道料金について、滞納者に対する給水停止措置を厳格化したことにより納付約束の履行率が向上した。 令和7年度から強制徴収債権を所管している税務課、上下水道課及びこども課の間で、滞納者の財産情報等の情報共有を図る場を設置し連携を強化した。 <p>差し押さえた不動産（土地・建物）について、令和8年度に不動産鑑定を行い、その後官公庁オークション等での公売を実施する予定。</p> <p style="text-align: right;">【R8収入見込額：5,100万円】</p>	<p>税務課 ほか</p>
①-4	<p>J-クレジット販売（市行造林活用、市有林の間伐等）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年5月からJ-クレジット販売を開始。市内の事業者等に4件・10トン・110千円、市外の事業者等に2件・213トン・2,343千円、計6件223トン・2,453千円を販売した。東京都荒川区への販売が最も多く、212トン・2,332千円だった。 令和7年度は市公式ホームページなどからの直接取引のみで販売したが、販売促進に向け次年度以降はJ-クレジットプロバイダ（仲介業者）などの活用も検討していく。 <p style="text-align: right;">【R7収入額：245万円】・【R8収入見込額：220万円】</p>	<p>環境課 農林水産課</p>

No.	件名	取組成果	所管課
①-5	基金の債券による運用、運用の複数年化	<ul style="list-style-type: none"> 基金運用基準の改正を行い、財投機関債、社債にて運用できることとした。 債券購入額 25 億円 <p style="text-align: right;">【R 7 改善額 : 1,348 万円】・【R 8 改善見込額 : 1,342 万円】</p>	会計課 財政課
①-6	不要物品の販売	<ul style="list-style-type: none"> 不要物品について、売却を行った。(その他不要物品 : 売却実績 12 件 1,248,135 円、公用車 : 売却実績 3 台 742,870 円) <p style="text-align: right;">【R 7 収入額 : 199 万円】</p>	財政課
	(P3 官公庁オークションの活用)	<ul style="list-style-type: none"> 官公庁オークションを利用した売却を行った。(備品 : 売却実績 1 件 36,000 円、公用車 : 売却実績 1 台 2,637,777 円) <p style="text-align: right;">【R 7 収入額 : 267 万円】</p>	
①-7	庁用車管理の効率化	<ul style="list-style-type: none"> 使用率が低い公用車の削減及び公用車に係るライフサイクルコスト低減のためリース契約が切れた車両から順次リースから購入へ取得方法を変更することとした。 <p>令和7年度 リース車両の削減 1台、リース車両から購入へ変更 1台(電気自動車) 令和8年度 リース車両の削減 7台、リース車両から購入へ変更 4台</p> <p style="text-align: right;">【R 7 改善額 : 116 万円】・【R 8 改善見込額 : 761 万円】</p>	総務課 財政課
	(P3 庁用車を効率的に活用し車両数を削減する事を検討)	<ul style="list-style-type: none"> 車両管理システムを導入し、利用状況を可視化する予定である。 	
①-8	各支所の休日夜間警備体制の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年10月から、各支所の休日夜間の警備員の常駐をやめ、機械警備のみとした。 <p style="text-align: right;">【R 7 改善額 : 2,480 万円】・【R 8 改善見込額 : 2,480 万円】</p>	総務課 各支所地域振興課

No.	件名	取組成果	所管課
①-9	ふるさと納税の推進による歳入拡大	<ul style="list-style-type: none"> 新規参画企業の開拓や既存企業での返礼品の拡充により寄附額の増加につなげた。 これまで市内企業の製品のみを取り扱っていたところ、令和7年度からは本市の素材を使用した市外企業の製品を返礼品に加えたほか、新規ポータルサイトを3サイト追加し、流入機会の拡大を図った。 <p style="text-align: center;">[ふるさと納税額の内数 (R7改善額: 1,000万円)・(R8改善見込額: 1,000万円)]</p>	観光課
	(P3 主力返礼品である米の確保)	<ul style="list-style-type: none"> 米需要の拡大に対応するため、新規事業者の開拓、既存事業者との交渉、保管・精米能力のない事業者と余裕のある事業者とのマッチングにより確保量の拡大を図った。 <p style="text-align: center;">確保量 令和7年度 33t 令和8年度 22t</p> <p style="text-align: center;">[ふるさと納税額の内数 (R7改善額: 1億円)・(R8改善見込額: 7,000万円)]</p>	
①-10	遊休、未利用の市有地の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> 売却候補地(未利用地)を、市ホームページで公表して市場調査を行っている(随契4件、遊休地20件)。今年度から普通財産台帳を市ホームページで公表している(2,311筆)。 売却候補地(未利用地)に、看板を設置して市場調査を行っている(13箇所)。看板を見ての問い合わせが7件あったが売却に至らず。 用途廃止施設(67施設)を対象に、活用処分方針仕分け作業を行った。民間開放方針が固まった行政財産は普通財産へ移管中(7施設)。 売却実績(用途廃止地の払下げ2件302,000円、隣接者への購入提案による売却1件3,000,000円) <p style="text-align: right;">【R7改善効果額: 330万円】</p>	財政課
①-11	マイクロソフト office をジャスト office に変更	<ul style="list-style-type: none"> 業務で使用するパソコンリースの仕様を、これまでと同程度の機能を有し、かつ、安価な物に見直した。 <p style="text-align: right;">【R6年度から5年間の改善予定額: 1,851万円】</p>	総務課

No.	件名	取組成果	所管課
①-12	道路照明、防犯灯、施設等のLED化	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設と防犯灯のLED化について、「公共施設照明LED化整備方針（令和6年度策定）」に基づき、令和7年度から整備を開始。令和8年度以降も順次、計画的にLED化を実施していく。 道路照明のLED化について、令和7年度中に「道路照明施設個別施設計画」を策定し、各施設の状況を踏まえた上で令和8年度からは順次、計画的にLED化を実施していく。 公共施設LED化（令和7年度見込 17施設）【R8改善見込額：1,580万円】 防犯灯LED化（令和6年度実績 206基）【R7改善見込額：55万円】 （令和7年度見込 870基）【R8改善見込額：233万円】 道路照明LED化（令和6年度実績 18基）【R7改善見込額：40万円】 （令和7年度見込 24基）【R8改善見込額：53万円】 <p>※ 改善見込額は、LED化を実施したことによる電気料金削減効果を事業実施の翌年度に計上</p> <p style="text-align: right;">【R7改善見込額：95万円】【R8改善見込額：1,866万円】</p>	市民課 建設課 環境課 ほか
①-13	広報誌の見直しと情報発信の強化	<ul style="list-style-type: none"> これまで、月2回（1日号、15日号）発行していた「市報むらかみ」について、令和7年7月から月1回の発行とした（15日号を廃止）。 <p style="text-align: right;">【R7改善額：170万円】・【R8改善見込額：244万円】</p>	企画戦略課 総務課
①-14	公民館、体育館などの文教施設の開館日及び開館時間の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 市の公共施設の開館日、開館時間の見直し及び使用料等、減免基準の見直し方針を策定し、開館日、開館時間を見直した。 見直し（案）の市民説明会5回、社会教育関係団体説明会1回、社会体育団体説明会1回開催した（合計129名参加）。また、9月5日～10月20日まで各施設及びホームページに見直し（案）を掲載し、意見募集を行った。 令和7年第4回定例会において条例の一部改正を行った（19条例（8規則）、83施設）。 利用者への周知期間を設け、令和8年7月1日から見直す予定。 <p style="text-align: right;">【R8改善見込額：1,635万円】</p>	企画戦略課 生涯学習課 ほか

No.	件名	取組成果	所管課
①-15	公共施設の使用料、減免基準の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 市の公共施設の開館日、開館時間の見直し及び使用料等、減免基準の見直し方針を策定し、使用料等、減免基準を見直した。 見直し（案）の市民説明会5回、社会教育関係団体説明会1回、社会体育団体説明会1回開催した（合計129名参加）。また、9月5日～10月20日まで各施設及びホームページに見直し(案)を掲載し、意見募集を行った。 令和7年第4回定例会において条例の一部改正を行った（37条例、101施設）。 利用者への周知期間を設け、令和8年7月1日から見直す予定。 減免割合を5割とする場合については、激変緩和措置として令和10年3月末までは6割とする。 面積の広い10施設の貸室等における減免割合5割については、令和10年3月末までは7割とし、令和10年4月からは6割とする。 <p style="text-align: right;">【R8改善見込額：5,847万円】</p>	企画戦略課 生涯学習課 観光課 ほか
①-16	上下水道料金の改定	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年6月に料金改定を実施する。 <p>水道事業：平均改定率14.4% 【R8改善見込額：8,794万円】 下水道事業：平均改定率34.0% 【R8改善見込額：1億9,192万円】</p> <p style="text-align: right;">【R8改善見込額：2億7,986万円】</p>	上下水道課
①-17	廃棄物処理手数料及びごみ袋等取扱手数料の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物処理サービスを持続させるための財源確保、カーボンニュートラル実現に向けた、廃棄物処理に係るCO2排出量削減を目的に見直しを協議した結果、ごみ処理手数料を「指定ごみ袋」方式から「指定シール」方式へ転換することで財源確保及びCO2削減の両方が実現できる可能性がある。令和7年9月から実証実験を開始しており、世帯ごとに配付した指定シールがなくなり次第終了する。令和8年3月から4月にかけて、参加者及び収集事業者にアンケート調査を実施する。また、全区長に対し、指定シール方式に関する意見徴収を行い、具体的な導入可能性を見極める。 	環境課
①-18	窓口サービス改革	<ul style="list-style-type: none"> 窓口受付時間の短縮ができないかを検討する庁内検討体を設置した。 	市民課 税務課 ほか

No.	件名	取組成果	所管課
②-19	児童館機能の子育て支援センターへの集約	<ul style="list-style-type: none"> 村上地区の二之町児童館、南町児童館、瀬波児童館及び岩船児童館について、子育て支援センターが充実してきたことから機能集約して効率化を図ることとし、令和7年度中に児童館機能を廃止して学童保育所のための運用へ移行する予定。 <p style="text-align: right;">【R7改善見込額：21万円】・【R8改善見込額：117万円】</p>	こども課
②-20	小学校水泳授業における市が所有するプールの利活用	<ul style="list-style-type: none"> 神林地区の2小学校（神納小学校、平林小学校）について、神納小学校はもともと神林プールで水泳授業を実施しており、平林小学校も令和7年度から「神林プール」で水泳授業を実施した。 朝日地区の3小学校（小川小学校、朝日みどり小学校、朝日さくら小学校）について、令和7年度から「朝日きれい館」で水泳授業を実施した。 <p style="text-align: right;">【R7改善見込額：370万円】・【R8改善見込額：274万円】</p>	学校教育課
③-21	既存事業・補助事業の実効性の確保	<ul style="list-style-type: none"> 予算編成方針において、新規の補助制度にあつては、事業補助金制度新設（改正）事務処理要領に規定するとおり原則3年以内の終期とすることを改めて周知。 	企画戦略課
③-22	自主放送「あさひちゃんねる」の廃止	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度末をもって自主放送の番組作成及び関連設備の維持を終了する。 <p style="text-align: right;">【R8改善見込額：1,010万円】</p>	総務課
③-23	除雪・排雪作業の効率化	<ul style="list-style-type: none"> 除雪システムで取得したデータを活用し、除雪・排雪作業の効率化を進めるための検討をしている。 除雪対象路線・対象施設の見直しを行った。 雪捨て場の占用期間の終期を後ろ倒すことで、原状復旧に要する費用を縮減できるか試行中。 新たな雪捨て場の確保を行った。（旧ごみ処理場跡地） <p>※改善額は、見直した路線の令和6年度における出動回数を基に試算したもの</p> <p style="text-align: right;">【R7改善額：373万円】</p>	建設課
③-24	移動図書館の在り方の検討	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度に軽自動車型の移動図書館車の購入を予定し、令和9年度からの運行を目指している。 	生涯学習課

No.	件名	取組成果	所管課
③-25	あらかわゴルフ場の在り方の検討	<ul style="list-style-type: none"> • 施設運営の現状を精査し、公の施設としての機能発揮に向けた取組の方向性を整理するとともに、将来に向けた最適な運営体制について検討を継続。 • ゴルフ場敷地を所管している羽越河川国道事務所との協議を実施し、民間への事業譲渡は困難である旨を確認した。 	観光課
③-26	庁舎等空きスペースの活用による 自主財源の確保	<ul style="list-style-type: none"> • 市役所本庁舎及びブルボンスケートパークに自動販売機を設置 • 荒川支所に第四北越銀行坂町支店が移転 <p style="text-align: right;">【R7収入額：111万円】・【R8収入予定額：307万円】</p>	企画戦略課 ほか

◆ 財政健全化集中取組期間 事業レビュー改善効果額 (R8.1.31 現在 見込値含む)

No.	件名	項目	令和6年度 改善効果額	令和7年度 改善効果額	令和8年度 改善効果額
①-1	広告料収入の発掘による自主財源の確保	スケートパークネーミングライツ		416万円	500万円
		一般封筒への広告掲載		113万円	65万円
		マンホール蓋への広告掲載		16万円	
①-2	支払方法、収納方法の回数の集約による事務効率化と公金収 納及び取扱手数料の縮減	振込手数料削減	175万円	284万円	316万円
		職員PCをリースから購入に切替		※1	
①-3	市税、保育料、上下水道料、住宅使用料等の収納率向上	官公庁オークションの活用			5,100万円
①-4	J-クレジット販売（市行造林活用、市有林の間伐等）			245万円	220万円
①-5	基金の債券による運用、運用の複数年化		543万円	1,348万円	1,342万円
①-6	不要物品の販売	公用車、物品公売	715万円	199万円	
		官公庁オークションの活用		267万円	
①-7	庁用車管理の効率化			116万円	761万円
①-8	各支所の休日夜間警備体制の見直し		1,221万円	2,480万円	2,480万円
①-9	ふるさと納税の推進による歳入拡大		2億3,000万円	2,000万円	4,000万円
①-10	遊休、未利用の市有地の有効活用			330万円	
①-11	マイクロソフト office をジャスト office に変更		※2		
①-12	道路照明、防犯灯、施設等のLED化			95万円	1,866万円
①-13	広報誌の見直しと情報発信の強化	「市報むらかみ」発行回数の見直し		170万円	244万円
①-14	公民館、体育館などの文教施設の開館日及び開館時間の見直し				1,635万円
①-15	公共施設の使用料、減免基準の見直し				5,847万円
①-16	上下水道料金の改定				2億7,986万円
②-19	児童館機能の子育て支援センターへの集約			21万円	117万円

No.	件名	項目	令和6年度 改善効果額	令和7年度 改善効果額	令和8年度 改善効果額
②-20	小学校水泳授業における市が所有するプールの利活用			370万円	274万円
③-22	自主放送「あさひちゃんねる」の廃止				1,010万円
③-23	除雪・排雪作業の効率化			373万円	
③-26	庁舎等空きスペースの活用による自主財源の確保			111万円	307万円
合計			2億5,654万円	8,954万円	5億4,070万円
累計			8億8,678万円		

※1：職員が業務に使うパソコンを、リースから購入に切り替えることによって、令和7年度から5年間で1,806万円の改善効果が見込まれます。

※2：職員が業務で使用する文書作成や表計算用のソフトウェアを同程度の機能を有し、かつ、安価なものに見直すことによって令和6年度から5年間で1,851万円の改善効果が見込まれます。